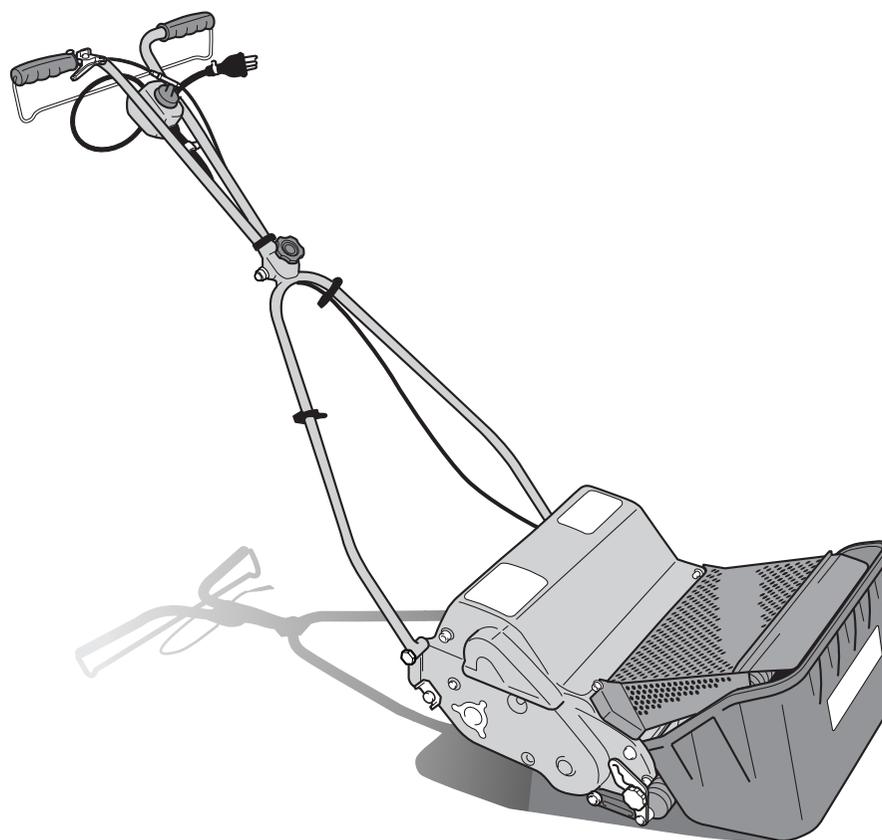


自走式モーターモア

LM12MF バロネス芝刈機

取扱説明書 & パーツカタログ

2006.4 ~



“必読” 機械のご使用前に必ず本書をお読みください。

BARONESS

目次

ごあいさつ	1	3. 刃物の調整方法	11
安全に関する警告について	1	3-1. 本体から集草箱を外す	11
安全上のご注意	2	3-2. 芝刈機本体を倒して固定する	11
各部の名称と警告表示ラベル貼付位置	4	3-3. 刃合わせの状態を確認する	12
梱包品の確認	5	3-4. 刃合わせをする	12
仕 様	5	4. 簡易研磨のしかた	13
電気配線図	5	4-1. 簡易研磨の手順	13
取扱説明	6	5. お手入れと保管方法	14
1. 本体の組立方法	6	5-1. お手入れについて	14
1-1. 前ハンドルを取り付ける	6	5-2. 保管について	14
1-2. 後ハンドルを取り付ける	6	6. 故障と対策	15
1-3. 配線を固定する	7	パーツカタログ	17
1-4. 案内カバーを本体へ取り付ける	7	部品注文について	17
1-5. 集草箱を本体へ取り付ける	7	1. ハンドル・フレーム部	18
1-6. 電源コードを取り付ける	8	2. モーター・ドラム・リール部	22
2. 刈り込み手順	8	3. 付属品部	26
2-1. 刈高（刈った後の芝生の長さ）を設定する	8		
2-2. 集草箱を本体へ取り付ける	8		
2-3. 電源コードのプラグをコンセントへ差し込む	9		
2-4. スイッチを入れる	9		
2-5. 芝刈機を自走させる	10		
2-6. 刈り込み	10		
2-7. 刈り込み作業が終わったら	10		
2-8. 運搬時の注意	11		

ごあいさつ

このたびは、パロネス自走式モーターモアLM12MF型を、お買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

この取扱説明書は、正しい取扱い方法と調整方法、また点検方法について説明しています。

正しく安全に操作していただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、充分ご理解された上で操作してください。

なお、工場出荷時に十分な刃合わせ、検査を重ねてから出荷しておりますが、機械が本来の性能を発揮するためには、その取扱方法と作業前後の点検、調整など日常の管理が大きく影響します。いつまでも優れた性能を発揮させ、安全にそして効果的にご愛用くださるようお願い申し上げます。

また、ご使用中の不審な点や故障等については、お近くの販売店にお問い合わせください。その際には、機械の型式と製造番号を併せてお知らせください。

ご 注 意

本機は、型式が順次変わっている場合があります。

本機に関するお問い合わせの節は、必ず型式・製造番号を合せてご通知くださいませようお願いいたします。

なお、本書記載事項は、予告無しに変更する場合があります。

注意 …… 使用について

- この取扱説明書や機械に使用されている警告表示ラベルは、安全確保のための説明が書かれています。
 - 取扱方法や安全注意事項を注意してお読みいただき、充分理解してからこの機械を使用してください。
 - マークや説明文はきれいに保ち、無くなったり損傷があった場合には、すぐに新しいものと交換してください。
- なお、本機に貼られている警告表示ラベルは絶対にはがさないでください。

安全に関する警告について

本機には、正しく安全な操作を行っていただくために▲印をつけた警告表示ラベルを貼付しています。

警告表示ラベルは安全上、特に重要な項目を示していますので、警告を必ず守り、安全な操作を行ってください。

警告表示について

-  **危険** ……その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示しています。
-  **警告** ……その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示しています。
-  **注意** ……その警告に従わなかった場合、ケガを負う恐れがある、または物的損害の発生が予測されるものを示しています。



安全上のご注意

⚠ 危険

こんなときには使用しない！

-  ・疲れているときは機械を使用しないでください。もし機械使用中に疲れた場合は作業を中断し、休憩してください。
- ・病気の人、酒を飲んでいる人、薬物の影響のある人は機械を使用しないでください。視覚や敏しょう性、判断力に影響を及ぼします。
-  ・機械操作に不慣れな場合は、取扱方法や安全注意事項をよく理解してから機械を使用してください。また子供には触れさせないでください。

刈り込み中は幼児やペット等を近付けない！

-  ・回転刃の中へ幼児やペットが手などを入れると大変危険です。

回転刃に触れる場合は必ずスイッチを切って電源プラグを抜き、手袋を着用する！

-  ・刃先は非常に鋭利で、不意にスイッチが入って回転すると大変危険です。取り扱い時は必ず手袋を着用し、ケガをしないように注意してください。

必ず接地（アース）して使用する！

-  ・故障や漏電した場合、感電する恐れがあります。
- ・接地はプラグの横から出ているアースクリップをアース線に接続します。
- ・アースクリップやアース線に異常がないか点検してください。テスターや絶縁抵抗計をお持ちでしたら、アースクリップと機械本体の金属部（外郭部）間の導通を確認してください。
- ・アース棒やアース板を地中に埋め込み、アース線を接地する電気工事は、電気工事士の資格が必要です。最寄りの電気工事店に相談してください。
- ・接地と共に感電防止漏電遮断器を設置した電源への接続をお奨めします。
- ・漏電遮断器や接地については、次の法規があります。
労働安全衛生規則：第333条・第334条
電気設備の技術基準：第18条・第28条・第41条

アース線をガス管に接地しない！

-  ・ガス管に接地すると、爆発の恐れがあります。

⚠ 危険

感電に注意する！

-  ・本機をご使用中、身体をアースされているものに接触させないように注意してください。感電する恐れがあります。（例えばパイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠等）

つなぎコードを使用するときは！

-  ・アース線を備えた3芯コードを使用してください。アース線のない2芯コードを使用すると、感電する恐れがあります。

ご使用中、コードを切断しないように注意する！

-  ・万一コードをキズつけたり、誤って切断した場合は、直ちに電源プラグを抜いてください。感電する恐れがあります。

⚠ 警告

安全のための衣服について！

-  ・安全のため、作業に適した保護器具、眼鏡、靴、手袋を着用し、必ず長ズボンで作業を行ってください。機械に巻き込まれたり、刃物に当たった小石などが飛散し、思わぬケガをする恐れがあります。

異物を噛み込んだときはすぐにスイッチを切り、電源プラグを抜く！

-  ・刃先がかけた場合は、修理または新しい刃と交換してください。

刃物が回転している間は、刃物や刈った芝の排出口の近くに手や顔を近づけない！

-  ・小石類や刈った芝が飛散し、思わぬケガをする恐れがあります。

スイッチを切った後も回転刃に注意する！

-  ・スイッチを切った後も、回転刃はしばらく回転しています。機械の持ち運びや点検、お手入れは、必ず回転刃が止まったことを確認し、電源プラグを抜いてから行ってください。

⚠ 警告

必ず集草箱を取り付けて作業する！

- ❗ ・ 思わぬケガをする恐れがあります。

可燃性の液体やガスのある場所では使用しない！

- 🚫 ・ 思わぬ事故をおこし、本機の破損またはケガをする恐れがあります。

ご使用中は、本機を確実に保持する！

- ❗ ・ 確実に保持していないと機体が振れ、思わぬケガをする恐れがあります。

コードを乱暴に扱わない！

- 🚫 ・ コード部を引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- 🚫 ・ コードを熱、油の近くや角のとがった場所に近付けないでください。
- 🚫 ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。

誤って本機を落としたり、ぶつけたときは！

- ❗ ・ 機体などに破損や亀裂、変形がないか点検してください。それらを修復しないまま作業すると、思わぬケガをしたり、機械故障の原因となります。

ご使用前に、刃物に異常がないか点検する。

- ❗ ・ 刃物にひび、欠けなどの異常があった場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。そのまま使用しますと、切れ味が悪くなるばかりでなく、思わぬケガをする恐れがあります。

次の場合はハンドル手元のスイッチを切り、電源プラグを抜く！

- ❗ ・ 使用しないときや運搬するとき。 ・ 点検や整備をするとき。
- ❗ ・ 部品を交換するとき。 ・ その他、危険が予想される場合。

不意な始動は避ける！

- ❗ ・ 電源プラグをコンセントに接続する前に、ハンドル手元のスイッチが「切」になっていることを確認してください。

指定の付属品やアタッチメントを使用する！

- ❗ ・ 本書および本機のカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故や故障またはケガの原因となります。

⚠ 警告

屋外使用に適した延長コードを使用する！

- ❗ ・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。また、延長コードは定期的に点検し、損傷している場合は、新しいものと交換してください。

本機の修理をするときは！

- 🚫 ・ 修理の知識や技術のない人が修理しますと、事故や故障またはケガの原因となります。必ずお買い求めの販売店または弊社営業所に依頼してください。

使用電源は銘板に表示されている電圧で使用する！

- ❗ ・ 銘板の表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、故障やケガをする原因となります。

⚠ 注意

ご使用前に異常がないか点検する！

- ❗ ・ ボルト、ナット類にゆるみがないか点検してください。
- ❗ ・ カバーはきちんと取り付けられているか点検してください。
- ❗ ・ 異常音、変形、破損等がある場合は、必ず修理してから使用してください。

芝生内の障害物を取り除く！

- ❗ ・ 芝生内に小石、木片、金属片等があると、刃先を傷めます。ご使用前に注意して取り除いてください。

機械の改造はしない！

- 🚫 ・ 本機は該当する安全規格に適合しています。改造はしないでください。
- 🚫 ・ 機械の手入れに必要な部品は、安全確保のために純正部品をご使用ください。

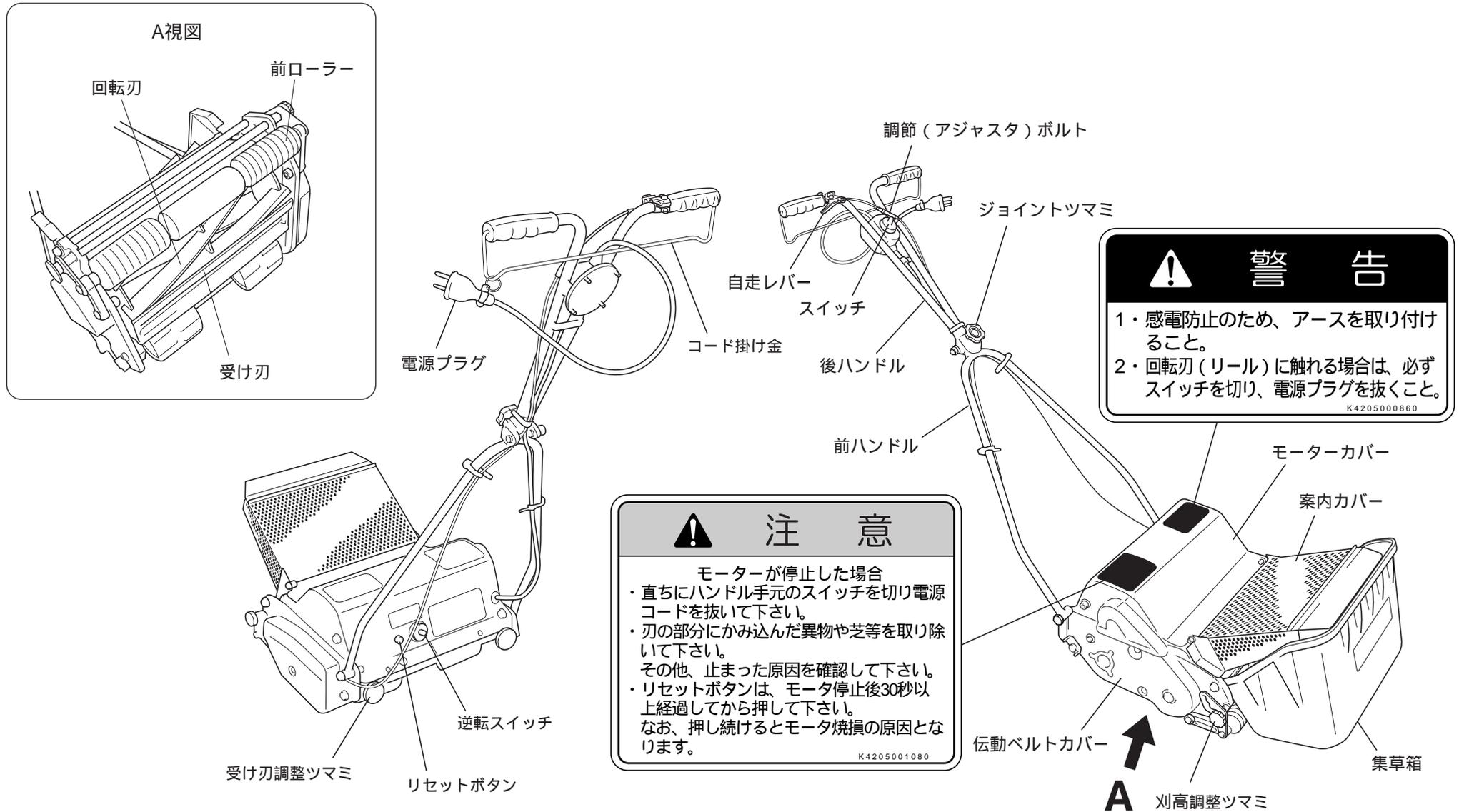
機械を他人に貸すときは取扱方法を説明する！

- ❗ ・ 機械を他人に貸すときは、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領が分からないため思わぬ事故を起こす事があります。取扱方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前によく読むように指導してください。

勾配の急な斜面では特に注意して使用する！

- ❗ ・ 不安定な場所へ放置しますと、倒れて危険をとまいません。

各部の名称と警告表示ラベル貼付位置



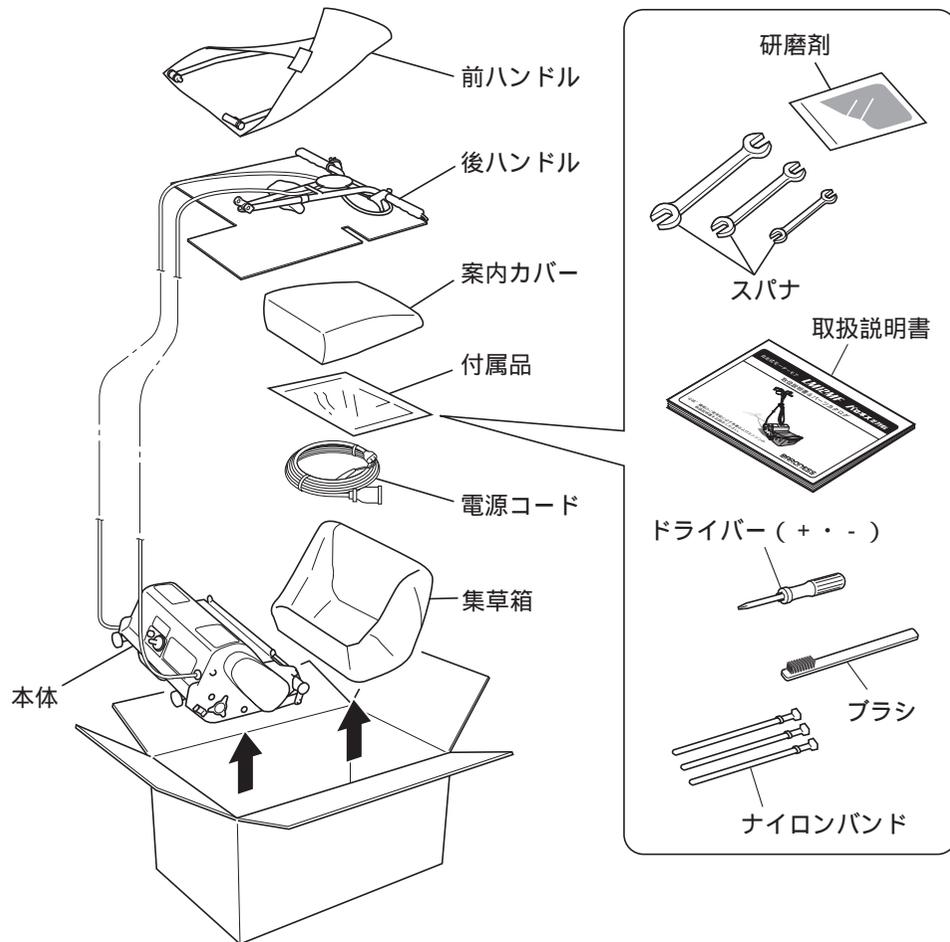
梱包品の確認



ダンボール箱から本体を取り出す際は、刃物で手や指を切らないように充分注意してください。



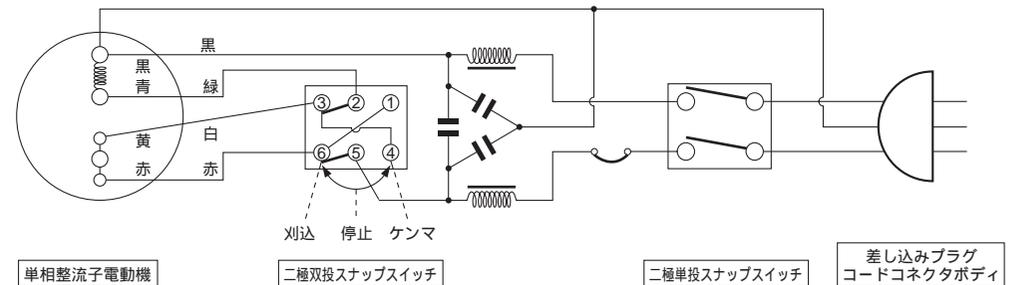
ダンボール箱を開封し、梱包品が全て揃っているか確認してください。箱、梱包材は収納時や移転時に必要です。大切に保管してください。



仕様

電源	AC100V 50 ~ 60Hz
定格時間	連続
モーター消費電力	270W
刈幅	30cm
刈高	5 ~ 24mm
回転刃	直径12.8cm 幅30cm 刃数6枚
受け刃	厚み3.2mm
寸法	全長127cm 全高82cm 全幅42cm
能力	5 ~ 6a/h
総質量	18.2kg (グラスキャッチャー共)

電気配線図



取扱説明

1. 本体の組立方法



注意

回転刃に手や指が触れるとケガをする恐れがあります。
組立時はスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。また、必ず手袋を着用し、取り扱いには十分に注意してください。



1-1 前ハンドルを取り付ける

付属のスパナを使用して本体に前ハンドルを取り付けてください。

ポイント

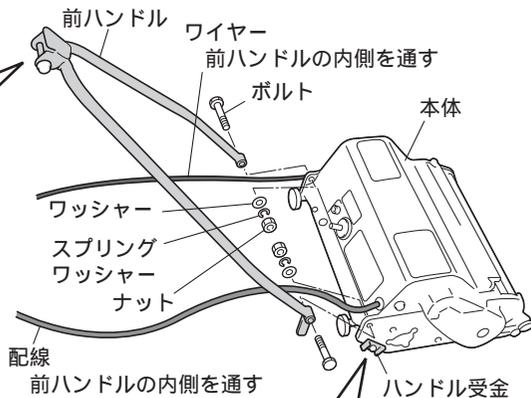
- ・取り付け用のボルト類は、出荷時に前ハンドルに取り付けてあります。
- ・取付方向に注意し、配線やワイヤーは必ず図のように通してください。

ポイント

天側

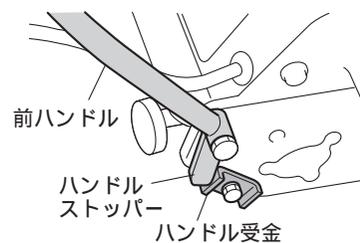
地面側

ハンドルを取り付ける際、
天地方向を間違えないよう
に取り付けてください。



ポイント

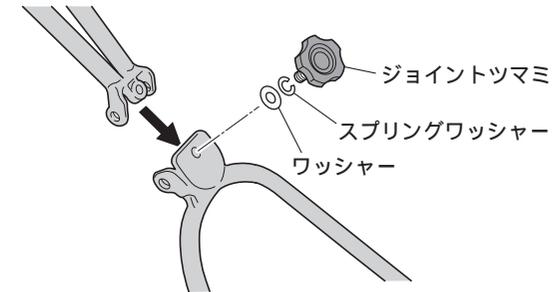
前ハンドルを取り付ける際は、
前ハンドル後方を斜に起こした
状態に取り付け、図のように前
ハンドル右側先端のハンドルスト
ッパーがハンドル受金に当たる角
度に取り付けてください。



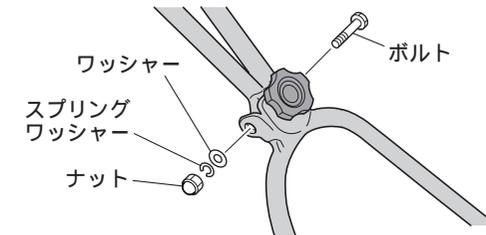
1-2 後ハンドルを取り付ける

付属のスパナを使用して前ハンドルの上部に後ハンドルを取り付けてください。

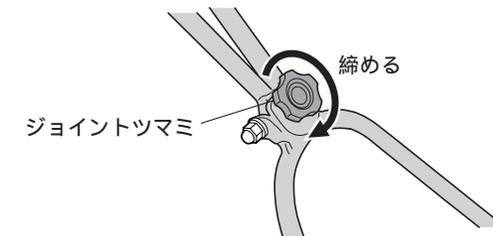
- ① 後ハンドルを前ハンドルに差し込み、ワッシャー、スプリングワッシャー、ジョイントツマミの順に取り付けて仮締めします。



- ② ハンドル接合部を図のようにワッシャー、スプリングワッシャー、ナットの順で取り付け、しっかりと締付けてください。

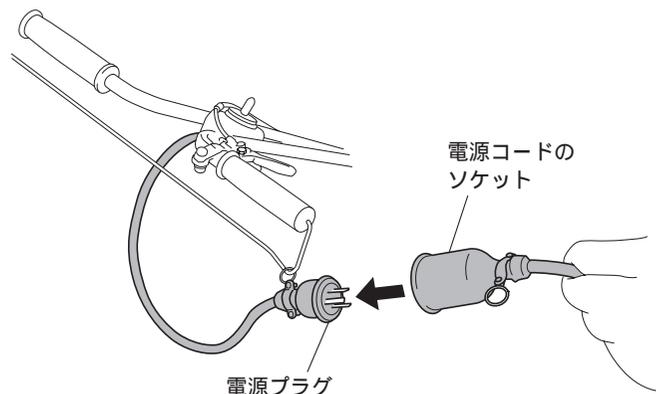


- ③ ジョイントツマミを時計方向に回し、しっかりと締付けて固定してください。



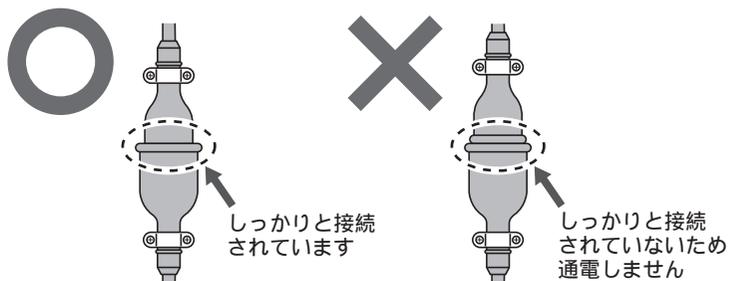
1-6 電源コードを取り付ける

付属の電源コードのソケットを本体側にある電源プラグへしっかりと接続してください。



ポイント

- 電源プラグは図のように電源コードのソケットにしっかりと接続してください。



- 電源が離れていて、つなぎ用コードが必要なときは、機械を最高の能率で使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くご使用ください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係	
コードの太さ（公称断面積）	コードの最大長さ
0.75mm	220m
1.25mm	230m

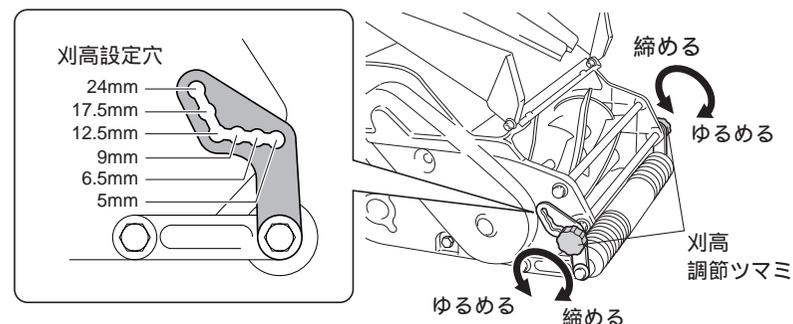
- つなぎ用コードは本機のコードと同じような被ふくを施したものを使用してください。

2. 刈り込み手順

2-1 刈高（刈った後の芝生の長さ）を設定する

刈りたい芝生の長さにより、お好みの刈高に設定してください。

刈高を設定するには、本体の両端にある刈高調整ツマミを同時に反時計方向に回してゆるめ、設定したい刈高の穴の位置へ移動して締付けてください。

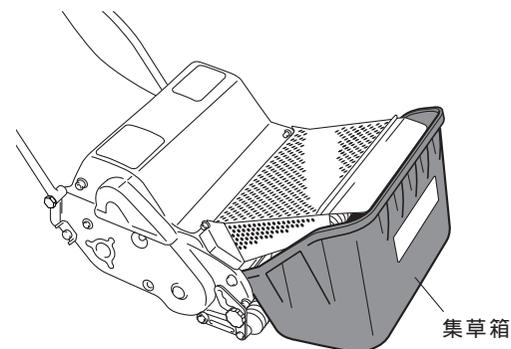


ポイント

長い芝生を刈る場合は、一度に刈らずに数回に分けて徐々に刈高を低くしてください。

2-2 集草箱を本体へ取り付ける

7ページの「1-5.集草箱を本体へ取り付ける」を参照し、集草箱を本体へしっかりと取り付けてください。

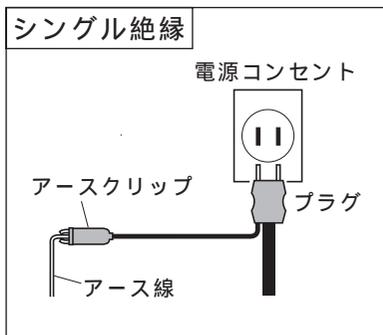


2-3 電源コードのプラグをコンセントへ差し込む

電源コードのプラグをコンセントに差し込み、アース用クリップでアースをとってください。

電源はAC100Vです。

本機はシングル絶縁構造のため、必ず接地(アース)してください。接地する際は下記 **⚠ 危険** 文中にあるアースの接地および取り扱いに関する項目をよく読んで理解し、必要な環境を整えて安全を確保してください。



⚠ 危険

必ず接地(アース)して使用する!

- ・故障や漏電した場合、感電する恐れがあります。
- ・接地はプラグの横から出ているアースクリップをアース線に接続します。
- ・アースクリップやアース線に異常がないか点検してください。テスターや絶縁抵抗計をお持ちでしたら、アースクリップと機械本体の金属部(外郭部)間の導通を確認してください。
- ・アース棒やアース板を地中に埋め込み、アース線を接地する電気工事は、電気工事士の資格が必要です。最寄りの電気工事店に相談してください。
- ・接地と共に感電防止漏電遮断器を設置した電源への接続をお奨めします。

- ・漏電遮断器や接地については、次の法規があります。
労働安全衛生規則 : 第333条・第334条
電気設備の技術基準 : 第18条・第28条・第41条

アース線をガス管に接地しない!

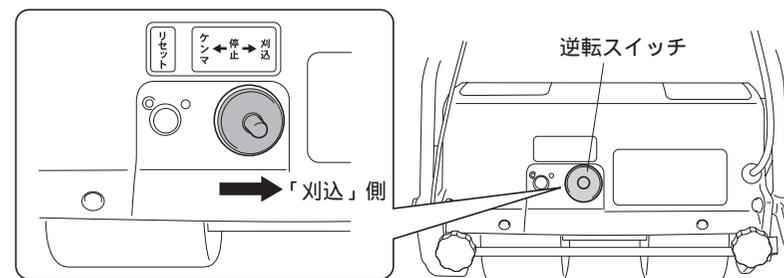
- ・ガス管に接地すると、爆発の恐れがあります。

感電に注意する!

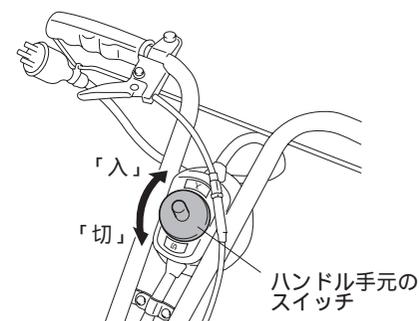
- ・本機をご使用中、身体をアースされているものに接触させないように注意してください。感電する恐れがあります。(例えばパイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠等)

2-4 スイッチを入れる

- ① 本体後部の逆転スイッチを「刈込」側に入れます。

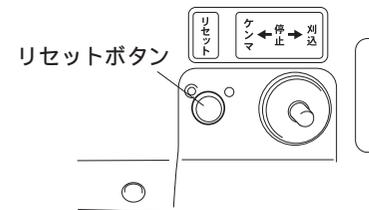


- ② ハンドル手元のスイッチを「入」側に倒すと、回転刃が回ります。



ポイント

モーターを焼損から保護するため、過電流が流れますと自動的にモーターが停止します。モーターが停止した場合は直ちにハンドル手元のスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。次に停止した原因を調べて処置をした後、リセットボタンを押してください。



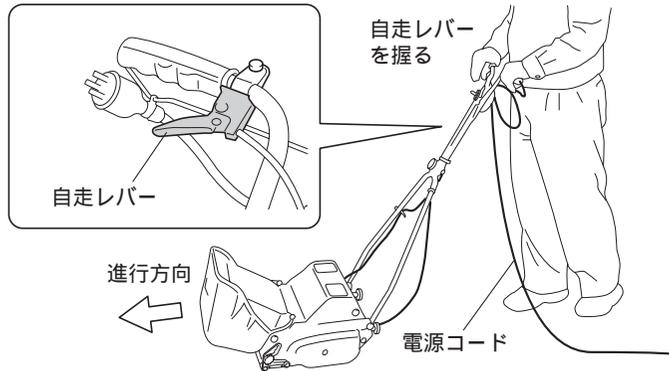
2-5 芝刈機を自走させる

ハンドルの右側にある自走レバーを握ると芝刈機が自走します。

▲ 注意

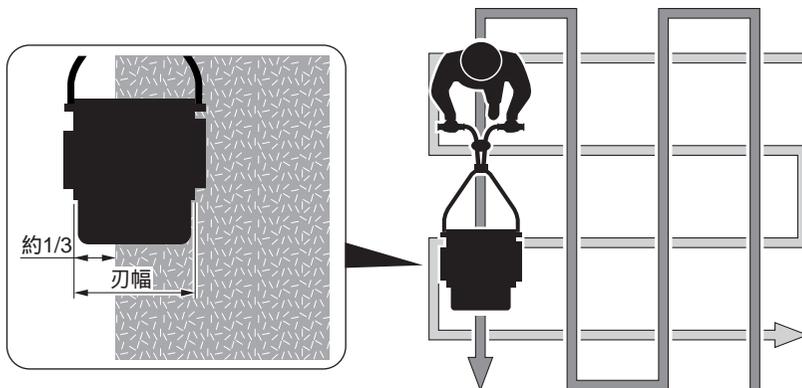


電源コードが切断されて刈り込み作業ができなくなります。刈り込み作業中は電源コードが刈り込み範囲内に入らないように充分注意してください。



2-6 刈り込み

刈り込む方向を変えて重ね刈りをすれば、きれいに刈ることができます。また、一度刈った場所に刃幅の約 1/3 を重ねて刈ると、ムラなくきれいに刈ることができます。

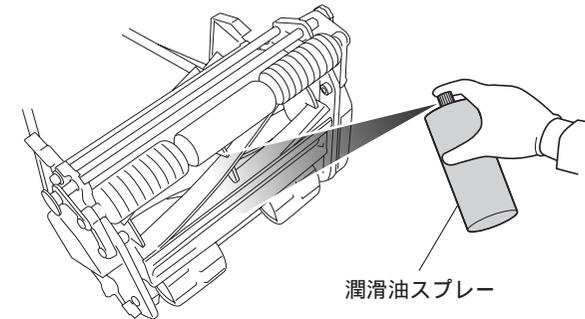


ポイント

- ・芝生内に小石、木片、金属片等があると、刃先を傷めます。刈り込み前には必ず取り除いてください。
- ・ときどき集草箱内の刈った芝生のたまり具合を確認し、いっぱいになる前に芝生を捨ててください。

2-7 刈り込み作業が終わったら

いつまでも最良の切れ味を保つために、ご使用後はきれいに掃除をしてください。長期保管をする前には、刃先や可動部に潤滑スプレー等を吹き掛けて注油してください。

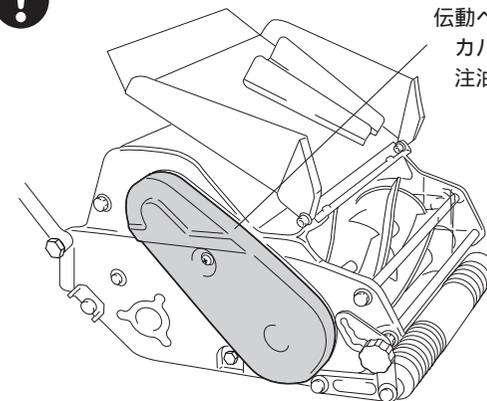


▲ 注意



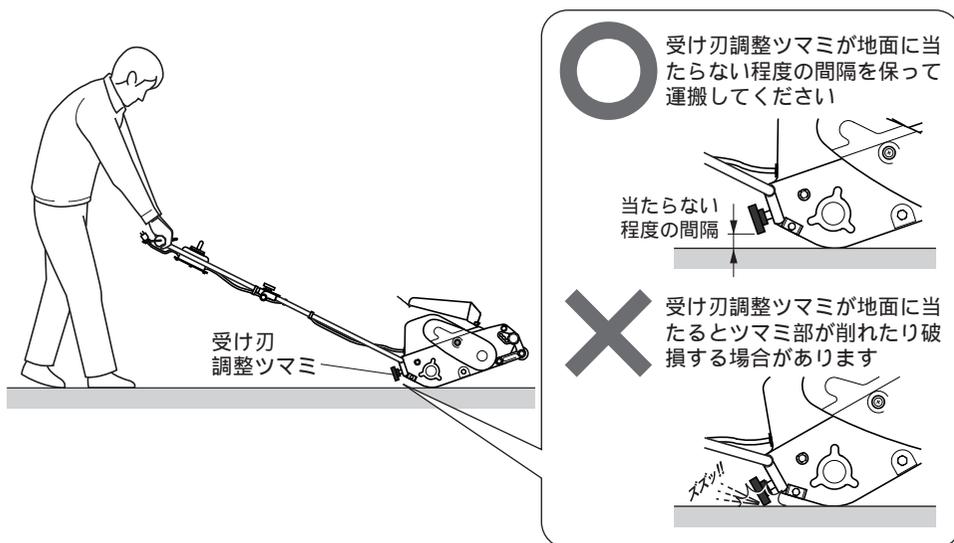
本体右側の伝動ベルトカバー内部のベルトには絶対に注油しないでください。故障の原因となります。

伝動ベルトカバー
カバー内のベルトは絶対に注油しないでください。



2-8 運搬時の注意

運搬時は、受け刃調整ツマミが地面に当たらないように注意してください。



3. 刃物の調整方法

刃合わせは、2枚重ね合わせた新聞紙を実際に回転刃を回して切ってみて、きれいにきれいな状態に刃合わせをすることにより、最良の状態で芝を刈ることができます。

ポイント 出荷時は刃合わせを最良の状態にしてありますが、輸送時などのショックにより、刃合わせを必要とする場合があります。ご使用前に刃合わせの状態を確認することをおすすめします。

3-1 本体から集草箱を外す

本体から集草箱を取り外してください。

3-2 芝刈機本体を倒して固定する



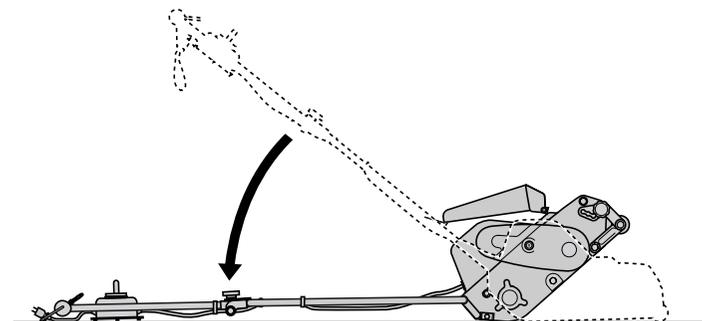
警告



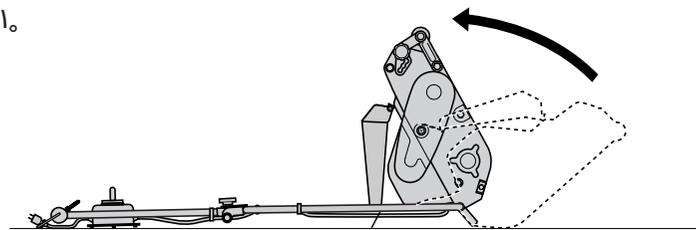
- ・作業前に必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。
- ・回転刃に手や指が触れるとケガをしたり、指を切断する恐れがあります。必ず本体が動かないように安定させてください。

図の要領で本体を倒して固定してください。

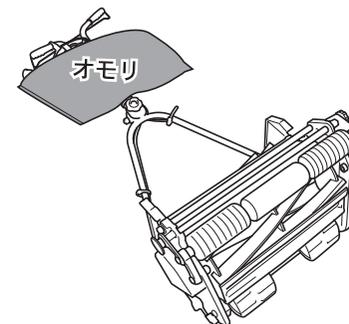
- ① 本体全体を後方向へ静かに倒します。



- ② 左右のフレーム部を持ち、本体部のみを図の方向へ安定する位置まで起こしてください。



- ③ ハンドル部にオモリ等を置いて動かないようにしっかりと安定させてください。



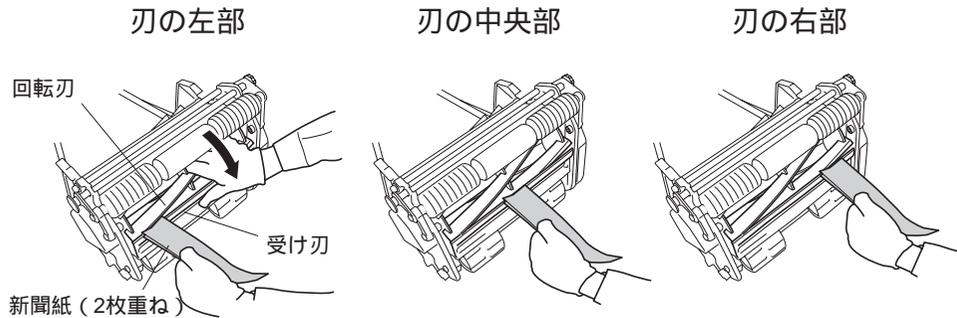
3-3 刃合わせの状態を確認する

▲ 注意



- ・作業前に必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。
 - ・回転刃に手や指が触れるとケガをする恐れがあります。
- 必ず手袋を着用し、取り扱いには十分に注意してください。

刃合わせは、必ず左部・中央部・右部の3カ所で確認してください。
用意した新聞紙を適当な大きさ（図参照）にカットし、2枚を重ね合わせます。
回転刃を手で回して2枚重ね合わせた新聞紙を切って、刃の各部位（左部・中央部・右部）の刃合わせの状態を確認します。



切断後の新聞紙の状態と症状	○	×	×
	 新聞紙 (2枚重ね) ・新聞紙がスパツときれいに切れた	 新聞紙 (2枚重ね) ・新聞紙が折れて切れない ・新聞紙は切れたが、切った面が繊維が毛羽立ったような状態になる	 新聞紙 (2枚重ね) ・刃合わせがキツくて新聞紙が切りにくい ・力を入れてリールを回さないと新聞紙が切れない ・新聞紙を切るうとしても刃が重くて動かない
刃合わせの状態	良い	ユルイ	キツイ

3-4 刃合わせをする

ポイント

回転刃の左部・中央部・右部の全部分で、新聞紙がきれいに切れるまで繰り返し調整してください。

刃合わせの状態を確認後、刃合わせが「キツイ」または「ユルイ」場合は、下記の要領で調整を行ってください。

▲ 注意



- ・刃合わせがキツイと無理な力が生じ、モーター焼損などの原因となりますので注意してください。
- ・受け刃調整ツマミで刃合わせをする際は、必ず11ページの「3-2. 芝刈機本体を倒して固定する」の逆の手順で本体を起こしてから調整してください。

キツイ場合	ユルイ場合
 受け刃調整ツマミ ユルム	 受け刃調整ツマミ シマル
<p>受け刃調整ツマミを「ユルム」の方向に少量ずつ回しながら、全ての部分で新聞紙がきれいに切れるまで調整してください。</p>	<p>受け刃調整ツマミを「シマル」の方向に少量ずつ回しながら、全ての部分で新聞紙がきれいに切れるまで調整してください。</p>

構造上、受け刃と回転刃の幅が違いますので、使用すると受け刃が摩耗し、受け刃端面に段差が生じます。それが原因で刃合わせに不具合が生じた場合は、グラインダー等でその段差を削り落としてください。

4. 簡易研磨のしかた

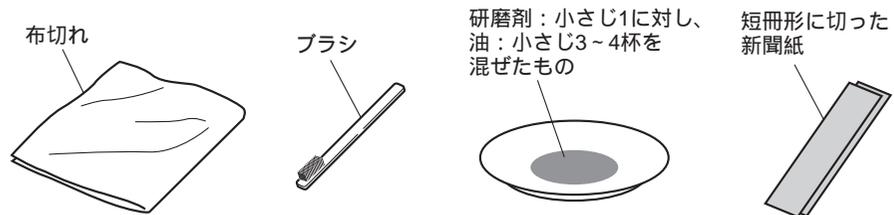
刃合わせを調整しても切れ味が悪いようでしたら、刃の研ぎ直しが必要です。
以下の方法で簡易研磨をしてください。

4-1 簡易研磨の手順

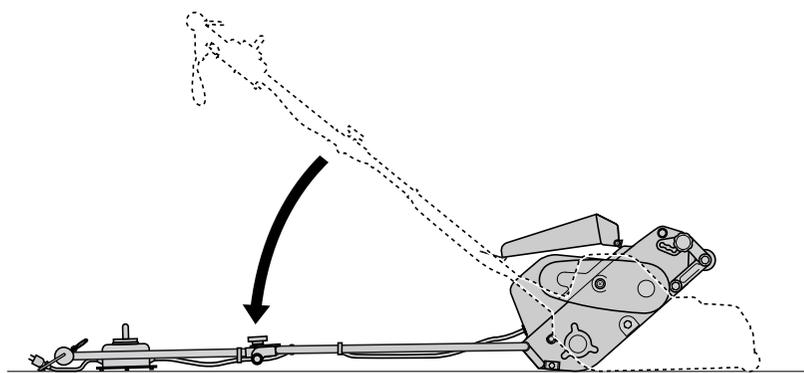


- ・作業前に必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。
- ・回転刃に手や指が触れるとケガをする恐れがあります。
必ず手袋を着用し、取り扱いには十分に注意してください。

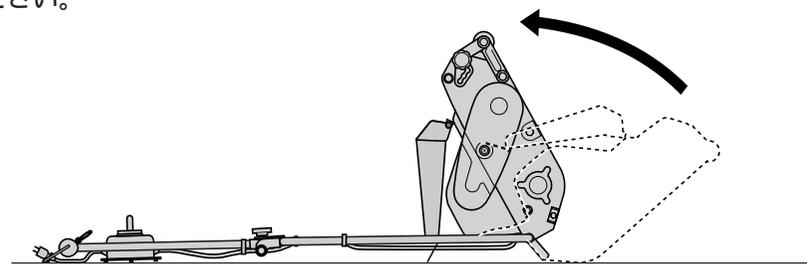
① 以下のものを準備します。



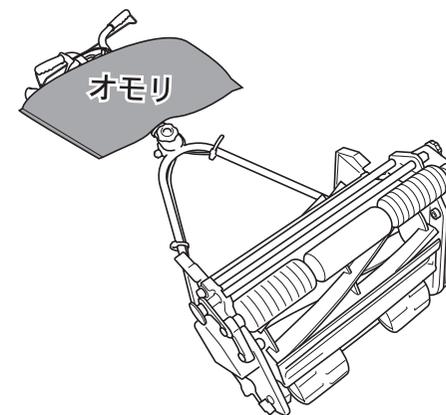
② 本体全体を後方向へ静かに倒します。



③ 左右のフレーム部を持ち、本体部のみを図の方向へ安定する位置まで起こしてください。



④ ハンドル部にオモリ等を置いて動かないようにしっかりと安定させてください。

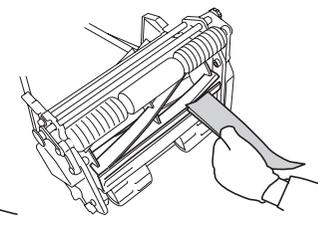
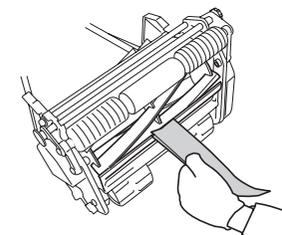
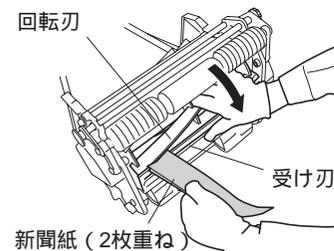


⑤ 12ページの「3-3. 刃合わせの状態を確認する」を参照し、回転刃と受け刃の左部・中央部・右部の3カ所で刃合わせを確認します。
新聞紙が切れる場所を覚えておいてください。
刃が強く当たっているところを簡易研磨により研ぎ直します。

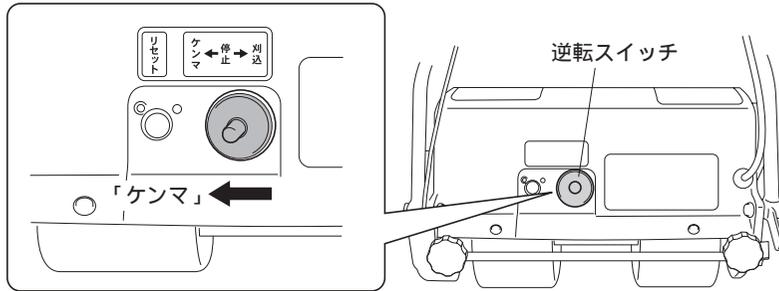
刃の左部

刃の中央部

刃の右部

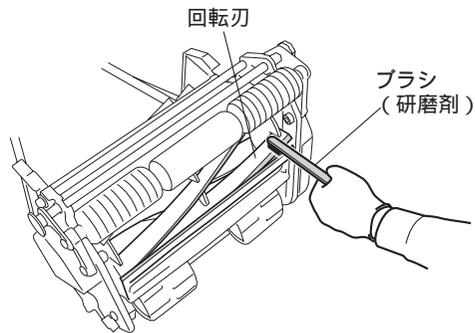


- ⑥ 本体後部の逆転スイッチを「ケンマ」側へ切り替え、ハンドル手元のスイッチを「入」にします。
このとき、回転刃が逆回転していることを確認してください。



- ⑦ 新聞紙が切れる場所へ研磨剤をブラシで塗ります。

▲ 注意 新聞紙が切れない場所へは、研磨剤を塗らないでください。



- ⑧ しばらく逆回転させておき、接触音がしなくなったらハンドル手元のスイッチを「切」にしてください。

- ⑨ 回転刃を手で回して新聞紙の試し切りを行い、刃全体の切れ味を確認します。

- ⑩ 先の⑤～⑨の作業を繰り返し行い、回転刃と受け刃が全体にムラなくかみ合うようになったら研磨剤をよく拭き取ってください。

刈り込みの際には、12ページの「3-4. 刃合わせをする」を参照してください。

5. お手入れと保管方法

▲ 注意



- ・作業前に必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。
- ・回転刃に手や指が触れるとケガをする恐れがあります。必ず手袋を着用し、取り扱いには十分に注意してください。

5-1 お手入れについて

ご使用後はきれいに掃除をしましょう。特に刃先や可動部は、よく掃除をして潤滑スプレー等を吹き掛けて注油してください。

5-2 保管について

本機は、雨ざらしになるような場所は避け、必ず屋内に保管してください。また、以下の注意事項を考慮した場所へ保管してください。

▲ 注意



- 本機を保管する場合、以下の条件に該当する場所へは保管しないでください。
- ・子供の手が届く場所、簡単に持ち出せる場所
 - ・温度や湿度の急変する場所
 - ・湿気の多い場所
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・発揮性物質の置いてある場所

6. 故障と対策



機械の調子が悪いときは無理にご使用にならず、早めに対策を施してください。



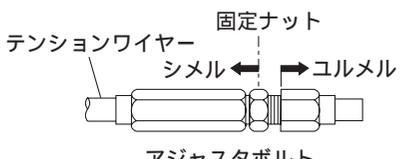
そのままご使用になりますと、故障やケガの原因となります。以下に不具合の様子と原因、簡単な処置のしかたを示します。ここに記載された処置でなおらない場合は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所へご相談ください。

- ・機体の点検、補修、調整や部品の交換をする前には、必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。また、必ず手袋を着用してください。

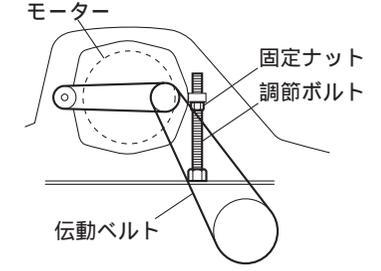
モーターが回らない

原因：本体後部のスイッチが「停止」になっている	対策：本体後部のスイッチを「刈込」側に入れる
原因：リセットボタンが作動している	対策：リセットボタンを押して復帰させる
原因：電源が入っている	対策：電源を確認する
原因：断線	対策：コードを補修または交換する
原因：スイッチの故障	対策：スイッチを交換する
原因：モーターの故障	対策：販売店に相談する

自走レバーを引いても前進しない または前進してもすぐ止まる

原因：平ベルトの張り具合が悪い	対策：自走ワイヤーについているアジャスタボルトで平ベルトの張りを調整する  <p>指1本で軽く引くだけで前進し、放せば停止するように調整する</p>
-----------------	---

回転刃がスムーズに回転しない

原因：ベルトがゆるんでいる	対策：モーターカバーと伝動ベルトカバーを外し、ベルト張り用ボルトを回してベルトを張る 
---------------	---

きれいに刈れない

原因：刃のかみ合わせに隙間がある	対策：刃合わせを行う
原因：刃先が丸くなっている	対策：簡易研磨を行う
原因：刃先が欠けている、または変形している	対策：販売店へ研磨を依頼するまたは新品と交換する
原因：刈り込み方向が毎回同じである	対策：刈り込み方向を変える
原因：回転刃が逆転している	対策：本体後部のスイッチを「刈込」側に入れる

使用中に本機が動かなくなった

原因：刃の部分に芝や異物がかみ込むとモーターを保護するため、自動的にモーターが停止する	対策： 1. 直ちにハンドル手元のスイッチを「切」にし、電源プラグのコードを抜く 2. 刃先部にかみ込んだ芝や異物を取り除き、モーター停止後30秒以上してからリセットボタンを押す 3. 電源プラグのコードを接続し、手元のスイッチを「入」にする 以上の作業後、刈り込み作業が行えます
---	--

自走式モーターモア **LM12MF** バロネス芝刈機

パーツカタログ

本機お問い合わせについて

型式が順次変更になっている場合がありますので、機械の型式と製造番号をあわせてご通知下さるようお願いいたします。
なお、本書記載事項は予告なしに変更することがあります。

部品注文について

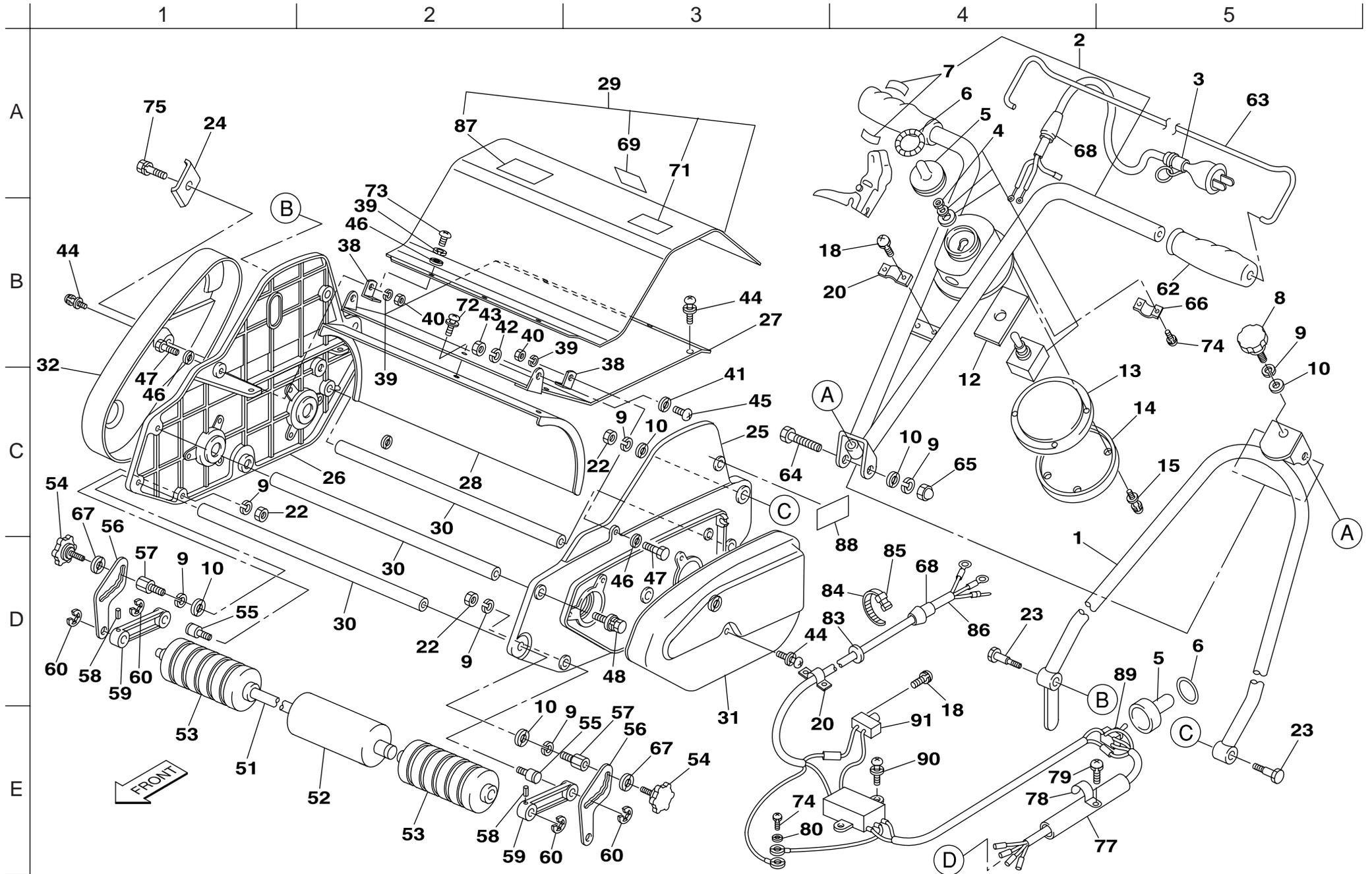
本パーツ表の部品は電算機にて管理しておりますが、誤送の原因ともなりますので、部品注文の際は必ずカタログ番号、コード番号、部品名称でご注文ください。

(例) カタログ番号	コード番号	部品名称	数量
1-1	K710000022R	前ハンドル	1

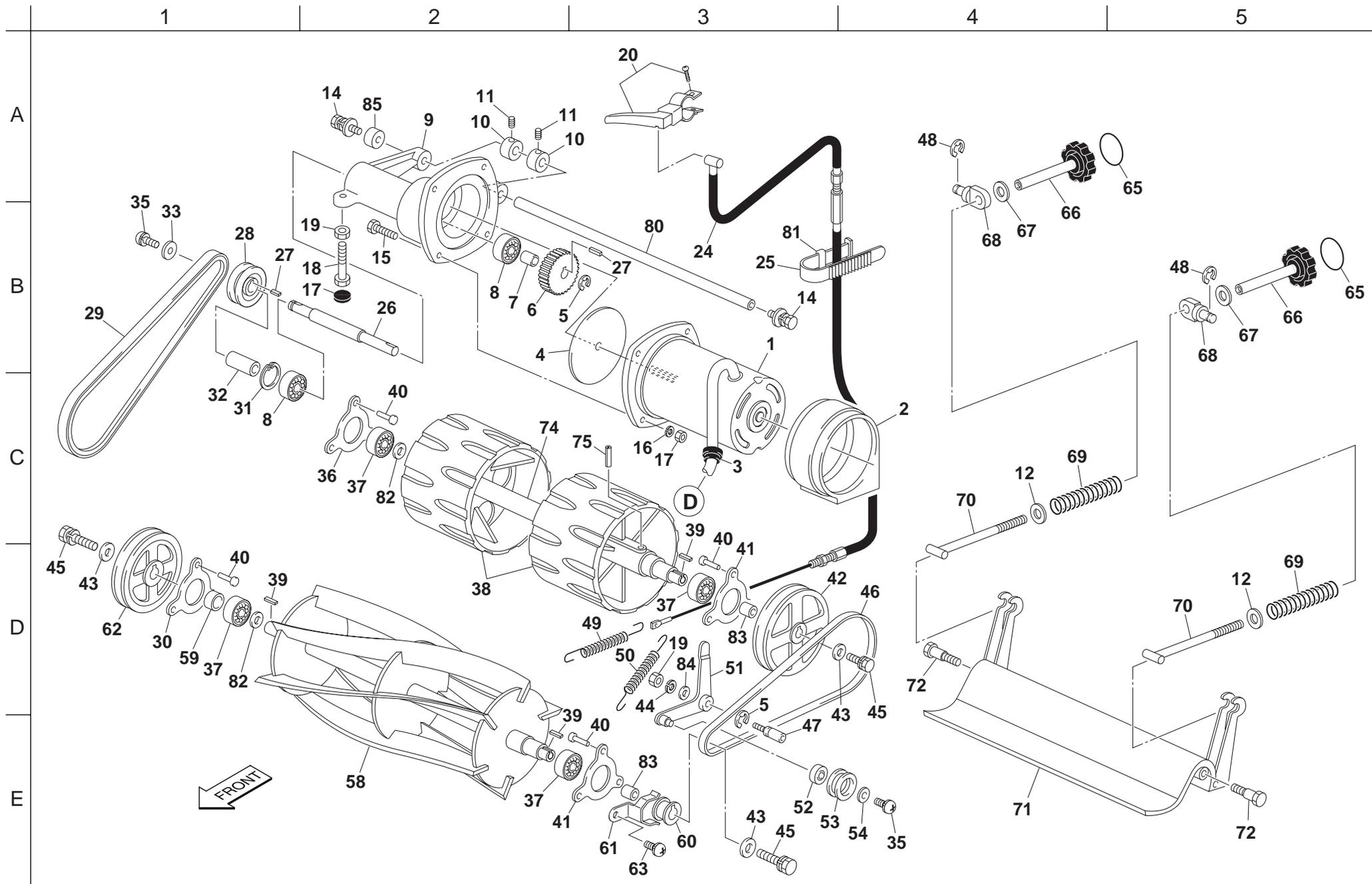
カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
1-1	K710000022R	前ハンドル	1	
1-2	K9200000060	後ハンドルCOMP	1	
1-3	LM12MF-0432A0	ハンドルコード	1	
1-4	K3662000010	ナショナルトルグルWD1221	1	
1-5	K4031000180	スイッチカバー	2	
1-6	K1090000040	止メバネ	2	
1-7	K4203000850	入・切マーク	1	
1-8	K1320000030	M8付ツマミ32	1	
1-9	K0200080002	8Sワッシャー	8	
1-10	K5000080002	8ワッシャー	6	
1-11				
1-12	K4033000330	スイッチゴム板	1	
1-13	K4017000030	SWボックス防水パッキン	1	
1-14	K5300000312	防水パッキン押工板	1	
1-15	K0044040102	4+丸小ねじ10SW	4	
1-16				
1-17				
1-18	K0048040082	4+丸小ねじ8S	3	
1-19				
1-20	K5270002012	10コード押工	2	
1-21				
1-22	K0100080003	8ナット	4	
1-23	K6082000072	ハンドル止ボルト	2	
1-24	K5276000292	ハンドル受金	1	
1-25	K681000008R	左フレーム	1	
1-26	LM12MF-0301ZR	右フレーム	1	
1-27	LM12MF-0329BR	フレーム板	1	
1-28	K537000035R	リールカバー	1	
1-29	LM12MF-0331Z0	モーターカバーCOMP	1	
1-30	K6224000032	ステーパイプ	3	
1-31	K591000014R	自走ベルトカバー	1	
1-32	K591000013R	伝動ベルトカバー	1	
1-33				
1-34				
1-35				

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
1-36				
1-37				
1-38	LM12MF-0319Z2	フレーム押工金	2	
1-39	K0200050002	5Sワッシャー	6	
1-40	K0100050002	5ナット	2	
1-41	K5000060002	6ワッシャー	2	
1-42	K0200060002	6Sワッシャー	2	
1-43	K0100060002	6ナット	2	
1-44	K0044050122	5+丸小ねじ12SW	6	
1-45	K0042060152	6+丸小ねじ15	2	
1-46	K5000050002	5ワッシャー	6	
1-47	K0042050202	5+丸小ねじ20	2	
1-48	K0007080252	8ボルト25SW	3	
1-49				
1-50				
1-51	K6142000022	前ローラー軸	1	
1-52	K6229000252	パイプウエイト	1	
1-53	K2140000050	ローラー	2	
1-54	K1320000070	M6付ツマミ32	2	
1-55	K6123000092	ローラーアイドル軸	2	
1-56	K5131001702	ローラー上下板	2	
1-57	K0071000982	前ローラー受金	2	
1-58	K0320040201	4スプリングピン20	2	
1-59	K6904000052	ローラー受金	2	
1-60	K0400009002	ストップリングE9	4	
1-61				
1-62	K1300000120	ハンドル握り16	2	
1-63	LM12MF-0422Z2	コード掛ケ金	1	
1-64	K0003080602	8ボルト60	1	
1-65	K0110080002	8袋ナット	1	
1-66	LM12MF-0439Z2	12コード押工	1	
1-67	K5012008182	2SPCC座金818	2	
1-68	K4031000260	コード受ケゴム大	2	
1-69	LM12MF-0332Z0	ケンマ・刈込・リセットマーク	1	
1-70				

1. ハンドル・フレーム部



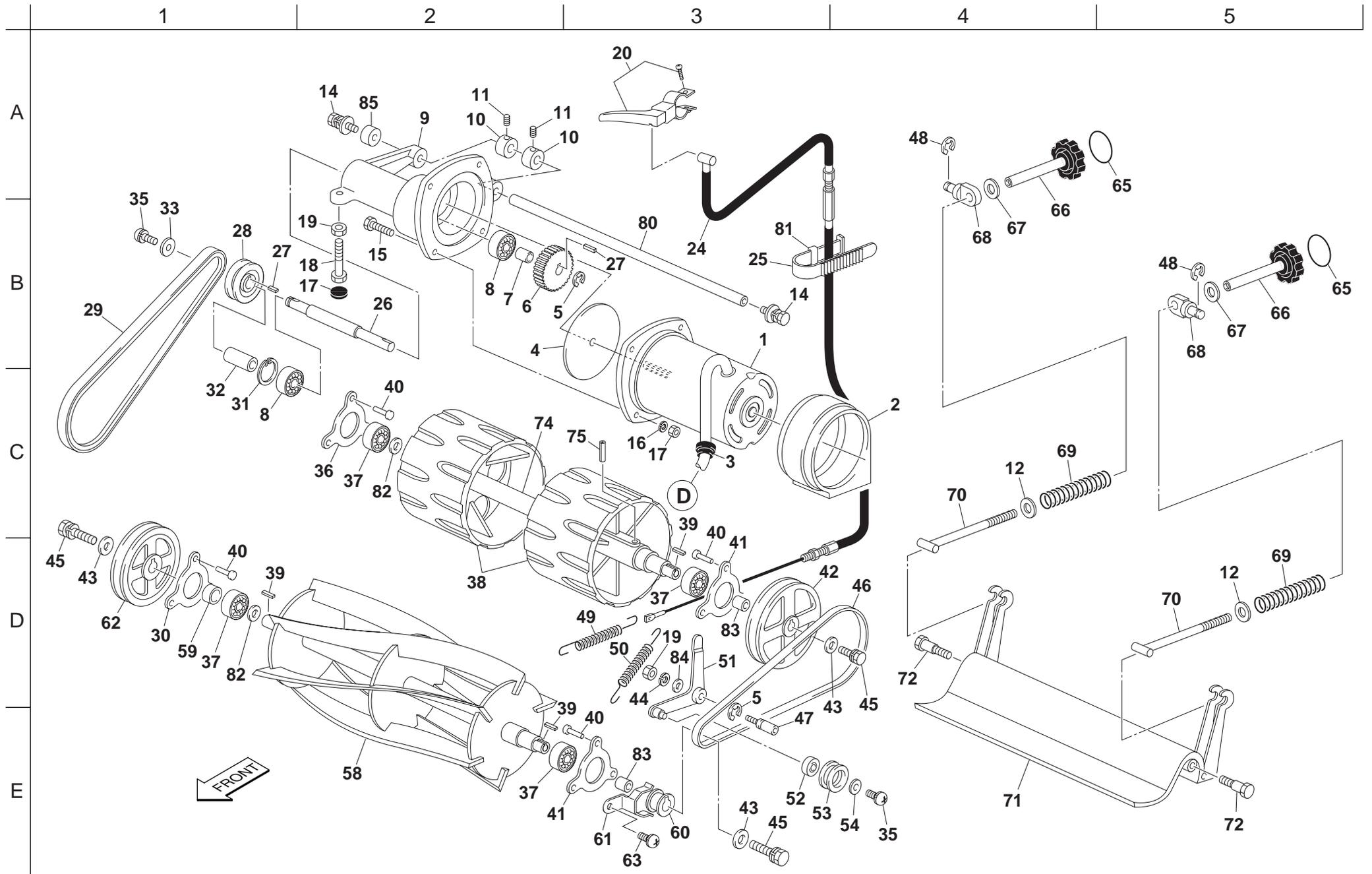
2. モータ・ドラム・リール部



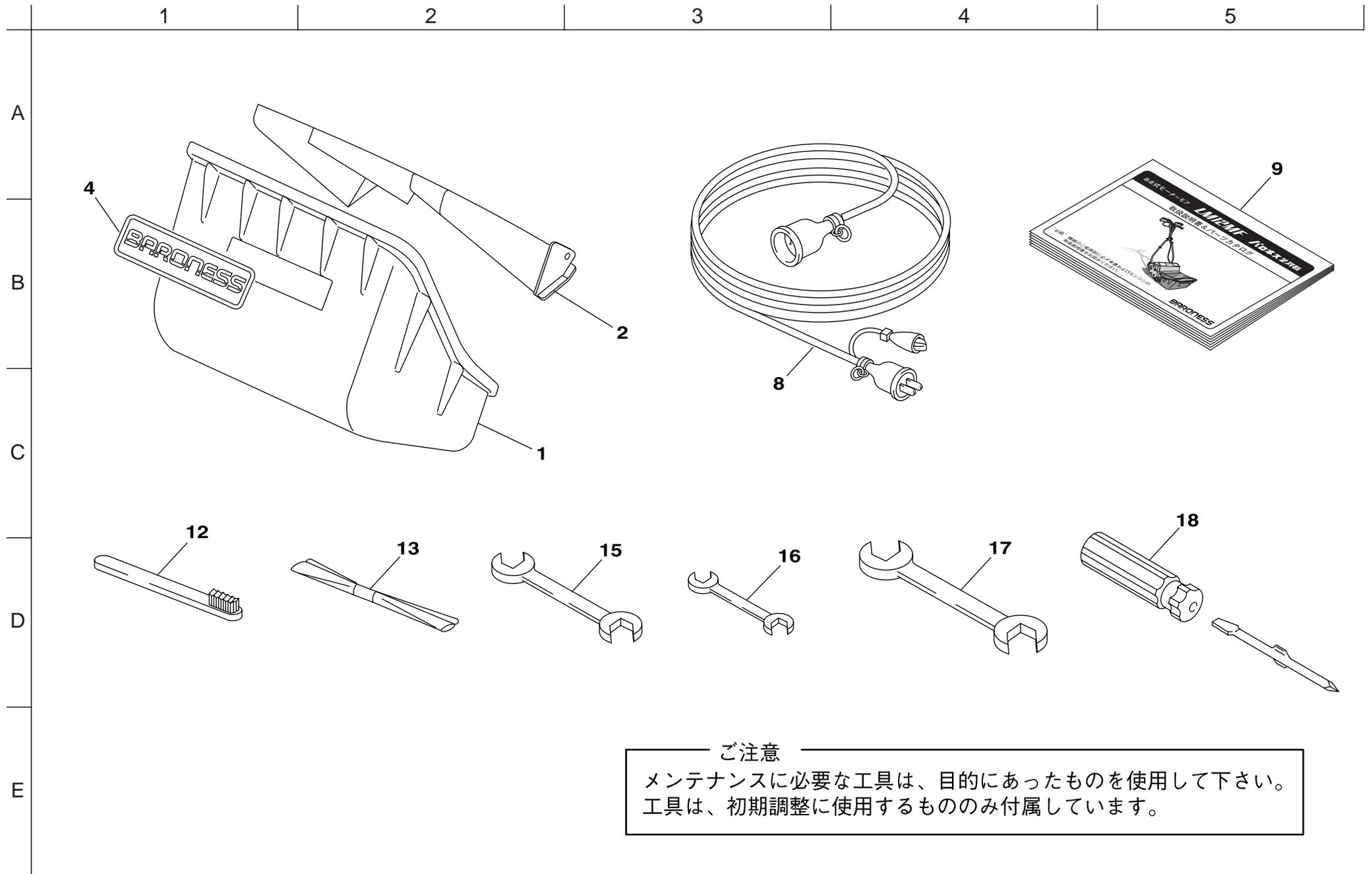
カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
2-1	K3810000030	シリーズモーター RA2500	1	
2-2	LM12MF-0112Z0	導風口ゴム	1	
2-3	K4031000190	コード受けゴム 16	1	
2-4	K5010609802	0.6SPCC 座金 980	1	
2-5	K0400008002	ストップリング E8	2	
2-6	LM12MF-0103A0	54 丁ギヤ	1	
2-7	LM12MF-0104Z0	54 丁ギヤカラー	1	
2-8	K0608060000	ベアリング 60002RS	2	
2-9	LM12MF-0106A0	ギヤケース	1	
2-10	LM12MF-0107Z2	モーター支点止金	2	
2-11	K0023060081	6ホーローセット 8	2	
2-12	K5000080002	8ワッシャー	2	
2-13				
2-14	K0007080252	8ボルト 25SW	2	
2-15	K0000050202	5ボルト 20	4	
2-16	K0200050002	5Sワッシャー	4	
2-17	K0100050002	5ナット	4	
2-18	K0000060702	6ボルト 70	1	
2-19	K0100060002	6ナット	3	
2-20	K1231504450	テンション切りレバー E150445	1	
2-21				
2-22				
2-23				
2-24	K1140119310	テンションワイヤー 1193	1	
2-25	K4241000010	ナイロンバンド 140	1	
2-26	LM12MF-0105Z0	動力取出軸	1	
2-27	K0520303100	3片丸キー 3.510	2	
2-28	K2400000010	M1V プーリー 1044	1	
2-29	K2301021000	Vベルト RM21	1	
2-30	K5370000332	ベアリング押工蓋 B	1	
2-31	K0402026001	ストップリング R26	1	
2-32	LM12MF-0108Z2	伝動プーリーパイプ	1	
2-33	K5011204162	1.2SPCC 座金 416	1	
2-34				
2-35	K0048040102	4 + 丸小ねじ 10S	2	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
2-36	K5370000342	ベアリング押工蓋 C	1	
2-37	K0608062020	ベアリング 6202 2RS	4	
2-38	K2100000030	車輪	2	
2-39	K0520404120	4片丸キー 412.5	3	
2-40	K4510615163	A エイベックス 1661-0516	11	
2-41	K5370000322	ベアリング押工蓋 A	2	
2-42	K2440000060	ドラムプーリー 1212-86.5	1	
2-43	K5011606222	1.6SPCC 座金 622	3	
2-44	K0200060002	6S ワッシャー	2	
2-45	K0006060122	6ボルト 12S	3	
2-46	K2380000030	F スターベルト・10FL-500	1	
2-47	K6123000082	テンションアイドル軸	1	
2-48	K0400009002	ストップリング E9	2	
2-49	K1030000118	2U フックバネ 1046.5	1	
2-50	K1030000128	0.6U フックバネ 649.8	1	
2-51	K7320000112	テンションアイドル	1	
2-52	K0604006070	ベアリング 607ZZ	1	
2-53	K2471120252	テンションプーリー 1225	1	
2-54	K5000040002	4ワッシャー	1	
2-55				
2-56				
2-57				
2-58	K28012006AR	リールカッター 305	1	
2-59	K6211000242	15.1SGP カラー 17.39	1	
2-60	K2440000050	リール軸プーリー 121221	1	
2-61	K5230000032	ベルト押工板	1	
2-62	K2400000020	M1V プーリー 1584.3	1	
2-63	K0048050102	5 + 丸小ねじ 10S	1	
2-64				
2-65	K4209000510	噛合調節ツマミマーク	2	
2-66	K1320000080	M8 メネジ付ツマミ 40	2	
2-67	K5011008142	1SPCC 座金 814	2	
2-68	K7899000652	受刃スプリング受け	2	
2-69	K1000000428	3.5 圧縮バネ 17100	2	
2-70	K7147000202	カッター調節軸	2	

2. モータ・ドラム・リール部



3. 付属品部



— ご注意 —

メンテナンスに必要な工具は、目的にあったものを使用して下さい。
 工具は、初期調整に使用するもののみ付属しています。

MEMO



株式会社

共栄社

〒442-8530
愛知県豊川市美幸町1-26

TEL <0533> 84-1221(代)
FAX <0533> 84-1220